

三洋化成工業株式会社



活動の歩み(今までのモデルフォレスト活動への取組年表)

平成21年	協定締結
10月	「三洋化成の森」開設式 第1回森づくり活動 イメージキャラクター「もりたろう」誕生
11月	
平成22年	以降、年2回、社員や家族、O Bの参加による森づくり活動を実施。 新入社員研修にも森林保全整備を取り入れる。
平成23年	月1回の「森づくりサポーター 会」の活動開始
平成24年	和東町「茶源郷まつり」に協賛
平成25年	和東町「茶源郷まつり」に木工 体験ブース初出展、以降、毎年出展
平成26年	新入社員研修で間伐体験 活動で出た間伐材のベン チャー企業への出荷開始
平成27年	京都モデルフォレスト運動表彰 で知事賞受賞



「三洋化成の森」づくり活動
のメインキャラクター
もりたろう

今後のモデルフォレスト活動の展開に向けて企業・団体として、していきたいこと、出来ること

「安心・安全・便利」という「無菌室」で培養されている現代日本人。「自然ってすばらしい」といくら言っても都会という快適な環境から引きずり出すのは難しい。「こんな楽しい事があるよ」「おいしいご飯があるよ」といろいろなイベントを仕掛けて一度体験させてみる。バリアフリーともユニバーサル・デザインとも無縁だし、何ならかぶれる植物や刺してくる虫までいるけれど、森の中に居るだけで快適、不便って実は楽しい…そう思ってもらえたらしめたもの。自然の大切さを伝えるポータル役を担って行けたら…と考えるのはおこがましいでしょうか？



これからの京都モデルフォレスト運動への想い(要望、期待すること)

森の楽しさ、自然の不思議さをたくさんの人に知ってもらえるよう工夫して活動を企画しています。整備活動を進めるだけではなく、森や自然に興味を持ってもらう、実際に自分の五感で体験する機会を作るのも森づくり活動の重要なミッションだと事務局では考えています。

とはいえ、急斜面から派手に滑り落ちる大人やいきなり泣き出す子を見ると、主催者として、はらはらすることもしばしば。しかし、みんなたくましい。夢中でのごぎりを使い、虫やカエルを追いかけ…。いろんな経験をして、楽しかったことを思い出して、そしてまた(「三洋化成の森」に限らず)自然に触れてもらえればと思います。



活動データ

◆企業・団体

名称：三洋化成工業株式会社
所在地：京都市東山区一橋野本町11-1
担当部署：総務本部 CSR推進部

◆協定

締結年月日：2009年10月5日
協定メンバー：当社、公益社団法人京都モデルフォレスト協会、和東町湯船財産区管理会、和東町、京都
協定所在地：京都府和東町大字湯船小字藪田103番地 湯船森林公園内
協定面積：約44ha

◆活動(開始以降述べ)：累計

活動延べ日数：21回(21日)
活動述べ人数：約1,340人
活動述べ面積：不明
活動内容：下刈り、間伐体験、遊歩道整備、木工、自然観察会 等

